

編集後記

12月27日に今年最後の第36回フローインジェクション分析研究講演会が山梨大学で山根実行委員長のもとで開催されました。多くの参加者があり、意見交換も活発で大変盛り上がった講演会でした。午後のプログラムの冒頭でFIAの学術的發展に多大な貢献をされた石井大道先生(熊本工大、名古屋大学名誉教授)と成澤芳男先生(元立教大学教授)にFIA学術栄誉賞が贈呈され、又、本号に掲載されている先生方、企業の方々にFIA学術賞、奨励賞、技術開発賞が贈られました。おめでとうございます。又、講演会の前日の26日に第3回FIA技術講習会が板橋先生(群馬大学)、樋口氏(FIA機器)、手嶋先生(愛知工大)が中心となり技術指導が行われました。受講者は14名で適性規模の講習会となり、参加者はいろいろと疑問点が解決でき収穫があったと聞いております。この様子は次号に掲載する予定ですので楽しみにしてください。ご協力頂いた企業の方々に感謝いたします。6月21日-26日にはチェコ、プラハでICF IA99が開催されました。日本からは16名が参加しましたが、この会議の様子を板橋先生に執筆依頼しました。写真入りの記事ですので、JAFIAのパワーが伝わるのではないのでしょうか。総説は森下先生、林部氏、本水先生にお願いしました。執筆された先生方に感謝致します。ご覧頂いたように本号は一般論文の投稿が全て英文論文となっております。JFIAが国外でInternational Journalとして高く評価されていることは会員にとっても喜ばしいことです。ただ論文の審査に当たっていたいた先生方にはご苦勞をおかけしました。この場を借りてお礼申し上げます。学会情報、Bibliographyも大変な仕事ですが、大島、手嶋両先生に來期も引き受けて頂きました。よろしく申し上げます。

大切なお知らせをいたします。先の編集委員会でJFIAの編集はA4版2段組にすることになりました。したがって投稿の手引きが変わります。投稿規定及びフォーマットを掲載しておりますので参考にして原稿を作成してください。英語のInstructionsも掲載してあります。

來年はちょうど2000年で何となく新たな活力を感じます。皆さんにとりまして良き發展の年となりますようお祈りいたします。

JFIA 編集委員長
酒井 忠雄